



令和6年度 静岡県立袋井特別支援学校

コミュニティ・スクールだより

〒437-0023 袋井市高尾 2753-1 TEL0538-43-6611

袋井特別支援学校



令和6年 No.1

令和6年度 第1回学校運営協議会

学校運営に関する協議・委員任命

令和6年5月17日（金）、袋井特別支援学校を会場に「令和6年度 第1回学校運営協議会」を開催しました。今回の協議会では、校長が本校のランドデザインを基に「令和6年度学校経営計画」を、各学部主事やグループ主任から「令和6年度学部経営案」について説明をし、委員の方々に承認をいただきました。また、「地域や社会とつながり合う授業や教育活動」をテーマに活発な議論を交わし、貴重な意見が挙がりました。

活発な意見交換がされました。



<袋井特別支援学校 令和6年度 学校運営協議会委員>

会長	みやうち よしひさ 宮内 禎久 様	高南地区自治会連合会 会長
副会長	いとう ひろあき 伊藤 広明 様	磐田市手をつなぐ育成会 常任理事
地域 コーディネーター	すずき まさひろ 鈴木 雅宏 様	高南コミュニティーセンター きぼう館 館長
委員	やまもと ようこ 山本 洋子 様	中東遠総合医療センター 医師 東海アクシス看護専門学校 学校長
	かわばた なつこ 川端奈津子 様	静岡産業大学准教授
	しばた ななえ 柴田 七重 様	袋井特別支援学校 PTA会長
	いしぐろ かな 石黒 加奈 様	袋井特別支援学校 卒業生保護者

自治会やPTAの皆さまのご要望のおかげで、本校生徒の通学路でもある高架下に信号が設置され、安全に登校できるようになりました！



学校運営協議会制度とは

学校と地域住民、保護者が力を合わせて学校運営に取り組む制度です。関係者が当事者意識を持ってそれぞれの役割に応じた解決策を協議しながら、児童生徒の豊かな成長を支える「地域とともにある学校づくり」を進める法律に基づいた仕組みです。この制度を導入した学校を「コミュニティー・スクール」といいます。

学校と地域の交流活動の紹介

◎ クリーン作戦 ◎



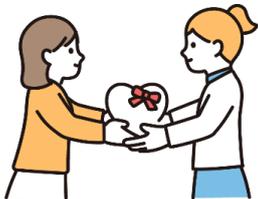
【中学部 地域清掃】(5月)
「袋井体育センター」「東海アクシス看護専門学校」
「ケアハウス紅紫萩」などの近隣施設へ行き、草取り
やモップ掛けなどの清掃活動に取り組みました！



◎ 作業製品の納品 ◎



【中学部 作業学習】(6月)
陶芸班・紙バンド班は、作業学習で作った湯呑と小
皿、コースターを「あえるもん」に、手芸班はウエル
カムボードを「きぼう館」にそれぞれプレゼントしま
した！



◎ 袋井高校との交流 ◎



【高等部1年 美術】(6月)
袋井高校美術部のみなさんと、共同作品を制作しま
した！交流当日は装飾を貼る場所を相談し合いなが
ら、素敵な作品を作ることができました♪



「地域とともにある学校づくり」に向けて

今年度も、年間を通じて、高南コミュニティーセンター「きぼう館」と、高南の居場所
「あえるもん」に、児童生徒の美術作品や作業製品の展示をさせていただきます。月ごと
に展示する担当学年が替わります。ぜひ足をお運びください。